教育事務所だより
南北300kmの教育

鹿児島教育事務所
第３号
平成30年12月18日発行

三反園知事，伊作小学校訪問

地域が育む「かごしまの教育」県民週間中の11月５日(月)に，明治維新150周年の取組の一つである「維新の学び」キャラバンで，三反園知事が伊作小学校を訪問されました。

知事は，５・６年生と島津日新公のいろは歌を活用した「いろはかるた大会」に読み手として参加されました。子供たちは，知事の読まれた上の句に素早く反応して，真剣にかるたを取っていました。

その後，子どもたちは，クイズをしたり，まなぶーと写真撮影をしたりして，楽しい活動となりました。

【いろはかるた大会】

「たくましい“かごしまっ子”」育成推進事業
上市来中学校研究公開

11月29日（木），日置市立上市来中学校において，県「たくましい“かごしまっ子”」育成推進事業の研究公開が行われました。

上市来中学校では，平成29～30年の２年にわたり研究を推進し，教科体育における補強・補助運動，目標の明確化，見通しの重視，主体的・協働的学習活動，振り返り活動の充実等を図ってきました。また，上市来小学校とも連携を図り，小中一貫教育の充実にも努めてきました。当日は球技(バスケットボール)の授業が公開されましたが，生徒の主体的に学ぶ姿に研究の成果が表れていました。

【作戦の話合い】

平成31年度全国学力・学習状況調査に向けた教育実践の積み上げを！

平成29年３月に公示された学習指導要領では，教科等の目標や内容について「知識及び技能」，「思考力，判断力，表現力等」，「学びに向かう力、人間性等」という三つの柱に基づいて再整理し，これらの資質・能力の三つの柱が相互に関係し合いながら育成されると述べられています。こうしたことから，平成31年度以降の調査問題は，Ａ問題とＢ問題という区分を見直し，知識・活用を一体的に問う問題へと変わっていく予定です。

また，同時に社会のグローバル化が急速に進展する中で，国際共通語である英語力の一層の充実が学校教育に求められています。そうしたことから平成31年度調査では中学校３年生を対象に英語調査が実施されます。

各学校におかれましては，知識・活用を一体的に問う調査問題(サンプル)や平成30年度に実施された中学校英語予備調査問題を意図的・計画的に活用し，学習指導要領で求められている学力とは，どんな力なのかを検証し，児童生徒のもてる力を最大限に伸ばすための実践を行っていきましょう。

インターネット利用等に関する調査

標記調査の結果が公表されました（県教委ＨＰに掲載）。今年度はフィルタリング設定等の状況をより正確に把握するために，保護者を対象としました。

インターネット上の問題行動については，長時間利用による生活習慣の乱れや不適切な利用による犯罪被害等の問題が指摘されています。

各学校では，

①実態把握
②携帯電話の取扱いについての明確な規程の設置
③発達段階に応じた体系的な情報モラル教育の推進
④ネットトラブルの早期発見
⑤保護者への啓発

等に努め，小学校低学年からの情報モラルに関する指導を充実させていきましょう。

小学校版「チャレンジかごしま」地区内ランキング
本教育事務所ＨＰに掲載中(前期分)

小学校・中学校ともに，**申告(後期)は12月26日(水)まで**です。取組の成果を確実に申告してください。

日置・鹿児島郡地区教育論文・実践記録
～今年度も積極的な応募を！～

【形　式】Ａ４判６枚以上１０枚以内
【期　限】平成31年１月11日（金）

平成32年度から小学校におけるプログラミング教育が必修化されます。右に示したパンフレットでは，プログラミング教育の３つの視点が示されています。ぜひ参考にされ，準備を進めて欲しいと思います。

日置地区生涯学習推進大会

12月２日(日)，日置市伊集院文化会館で，534人の参加の中，大会を開催しました。田畑日置地区社会教育振興会長の開会のあいさつ，宮路日置市長の祝辞に引き続き，本地区の社会教育振興に貢献された6人の方と4つの団体への表彰や全国・九州・県表彰を受けられた方々への伝達等をしました。

発表では，いちき串木野市の講座による「ズンバ」(踊りの名称)や日置市のオカリナ講座による合奏，伊集院地域女性連による手話ダンス等が披露され，大きな拍手がわいていました。また，両市の事例発表や日置市の青少年海外派遣事業に参加した高校生による報告では，参加者らは真剣に聴き入っていました。

その後，ゴルゴ松本氏の講演では，「出張！ゴルゴ塾　命の授業」を演題に，間髪を入れないトークに，会場は大いに盛り上がり，みんなが元気になる講演でした。

【生涯学習発表「ズンバ」】

日置地区栄養教諭研修会

本地区では，食に関する指導の充実を図るために，栄養教諭による研究授業を通した研修会を行っています。

今年度は，いちき串木野市立串木野小学校において，４年生の体育科（保健）の授業に，担当栄養教諭がTTで加わり，「すくすく育て私の体」という題材で研究授業を行いました。

子供たちは，体をよりよく発育・発達させるためには，バランスのとれた食事が大切であることを学びました。

授業研究及び研究協議では，授業参画の際の打合せの在り方や時間配分，効果的なグループ学習の進め方などについて意見を交流し，今後の指導に生かせる研修会となりました。

【4年体育科（保健）研究授業】

鹿児島地区子ども会大会 指導者・育成者研修会

12月15日(土)，日置市伊集院文化会館及び中央公民館で，約350人の各子ども会員や指導者の方々等の参加の中，大会を開催しました。オープニングでは，下神殿棒踊り保存会が飾り，松尾会長と奥日置市教育長のあいさつの後，地区子連表彰や全国・九州・県の表彰伝達がありました。大会では，各市子連の研修事業や単位子ども会の活動発表がありました。創作活動では，子供たちは県立青少年研修センター職員の指導を受け，年輪ネックレスづくりに取り組みました。

また，指導者・育成者研修会では，元鹿児島市中央公民館長の中馬道則氏が「良かとこさがしの旅」と題して，ギタレレで弾き語りを交えて講演されました。子供も大人も充実した大会となりました。

【表彰式】

服務規律の厳正確保について

1　飲酒運転の根絶，交通事故等の防止
　飲酒運転は絶対悪。また，日頃から，時間や心に余裕を持った慎重な運転を。

2　個人情報，公文書等の厳正管理，適正な会計
　職務上知り得た情報は厳正な管理を。また，会計等は複数のチェック体制を。

学校における業務改善について

職員の健康管理への配慮や日常の校務処理の簡素化等に取り組みましょう。

地区子ども会育成連絡協議会個人・団体表彰

《 個人 》中野　弘己（い串市）　　（※　敬称省略）

《 団体 》

諏訪瀬島子ども会（十島村）　悪石島子ども会（十島村）
生福地区生野子ども会（い串市）　冠岳地区子ども会（い串市）
妙円寺３区子ども会（日置市）　北区子ども会（日置市）
下与倉子ども会育成会（日置市）

涼風

不寛容な風潮と許容について

鹿児島教育事務所
総務課長　恒吉　敬信

日頃感じていたことであるが、商品の説明書の「そこまで記載が必要か」と思われるような危険防止の喚起や、路線バスの回送中の表示に「すみません」が必要かなど私たち消費（利用）者側が冷静に判断すれば、不要と思われる過剰な例が増えている気がする。

それ以外にもテレビやＳＮＳでも社会の不寛容な風潮に関する様々な情報が見られる。

ところで最近も危険運転に関する報道がされているが、これは運転時の「不寛容」も一因ではと思う。今年、私が受けた安全運転講習で「道路を利用する人は自分の家族という気持ちで」との指導があり、以降、運転する際、自分自身に「確かに歩行者や車が知人や友人そして家族と考えれば、丁寧に運転できるはず。」と言い聞かせるようにしている。

知人等なら、事前に相手への一定の許容範囲を設定できるが、殆どが見知らぬ人同士で接する一般社会や公道では、事前の許容範囲が設定できない点も不寛容の一因と考える。

まず、見知らぬ人と接する時も、知人の気持ちで少しずつでも許容範囲の確保に努め、「寛容」な風潮を徐々に拡げたいものである。そしてその風潮が、将来社会を担う子どもたちへも伝わっていってほしいものである。